

★震度の基準が変更になっています。ご注意ください。

	発令状況	児童	家庭の対応	学校の対応
登校前	①大規模地震発生時 ※本市及び近隣市区が 震度5強以上 ②特別警報宣言 ③その他非常事態	登校しない	自宅待機 市の防災放送を聞く。 →避難勧告 避難指示等	◆ 臨時休業の場合はメール配信 ※学校からの連絡は可能な限り試みますが、できない場合を想定してください。 ※迷った場合は、家庭での判断を優先してください。 ◆前日に対応を連絡する場合があります。 (給食中止や学校の再開まで休業の可能性あり)
	④その他警報 → 大雨、大雪、 暴風、雷 等	保護者の判断 による時間をずらしての登校可	通学路の安全を確認して登校または自宅待機	◆自然災害等の不可抗力で登校できない場合は遅刻・欠席扱いにはなりません。 ◆朝の課外活動は行いません。
在校中	①大規模地震発生時 ※本市及び近隣市区が 震度5強以上 ②東海地域地震の警戒宣言等	学校待機→引き取り ※保護者の方は、引き渡しカードに基づいて、迎えに来てください。	震度5強以上の地震の時は、学校から連絡がなくともできるだけ早く引き取りに来校してください。 ※学校から連絡できない場合があるため。	◆引き取りに来られない家庭の児童は、学校で留め置き対応をします。可能な限り早く迎えに来てください。(引き取りの際は必ず徒歩でお願いします) ◆引き取り・学校再開の連絡は可能な手段で行います。(給食中止や授業の打ち切り、学校の再開まで休業の可能性あり)
	③特別警報、警報 → 大雨、大雪、 暴風、雷 等	学校待機→授業時間を短縮し下校。 ※場合によって引き取りのお願いあり(引き取りまで学校で留め置きます。)	引き取りの連絡が入った場合は、できるだけ早く引き取りに来てください。	◆前日に対応を連絡する場合があります。 ◆状況に応じ校長が以下のような対応を判断します。 ① 引き取りによる下校 ② 職員の引率による集団下校 ③ 時間や方面を揃えての全校・学年一斉下校
	④注意報 → 大雨、大雪、 暴風、雷 等	学校待機→状況を見ながら下校。 課外活動は中止することがあります。	できるだけ外出を控えてください。	◆学校からの連絡は原則行いません。 ◆状況に応じて、一斉下校させることがあります。
下校中	発令状況等	児童・家庭の対応		
	下校中に大地震が起きた場合、特別警報が宣言された場合、警報・注意報が出た場合 等	◆ 家庭で、事前に児童とどうするか決めておいてください。 【例1】自宅に保護者がいない場合は学校へ 【例2】学校か自宅か、どちらか近いほうへ行く 【例3】自宅に戻る 【例4】途中、雷が鳴ったら近くの建物の中に避難する ◆ 日頃から、登下校時はいつも決まった道を通るようにご家庭でも指示しておいてください。		
	Jアラート発信時	児童:すぐに近くの建物の中に避難する。		

コロナによる学級閉鎖関係	状況等	活動の種別等	対応
	①同一学級に、陽性者が複数発生した場合 ②陽性者または症状のある濃厚接触者が発生した学級に、 風邪症状での欠席者が複数 いる場合	平日の授業中	学級閉鎖の 検討対象 になります。学級閉鎖となる場合は、メールでの連絡の上、引き取りによる下校、または下校時刻より前の下校(早帰り)を行います。
		家庭にいる時	次の日以降の登校について、連絡メールでお知らせします。
・学校による濃厚接触者の候補者の特定及び保健所による濃厚接触者の特定がある場合にも学級閉鎖等の措置の検討をします。学級閉鎖となる場合の対応は上と同様です。			

※上記緊急時に学校への電話は、お控えください。関係機関との連絡・緊急連絡等の対応をしています。

※対応については、このプリントをご覧になってご家庭で判断をお願いします。

※東海地域に地震警戒宣言が発令された時は、状況により引き渡しを実施します。